

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 大動脈破綻を予測するための大動脈内視鏡による大動脈ハイリスク病変を探索するレジストリー研究
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 (研究責任者) 奥村 恭男
＜研究期間＞ 承認日～令和9(西暦2027)年3月31日
＜研究の目的と意義＞ 大動脈内視鏡は、心臓カテーテル検査や血管内治療の一環として行われている大動脈の動脈硬化を調べる検査です。大動脈の動脈硬化は心血管疾患のリスクとなることが分かってきましたが、未だ十分に解明されてはおりません。この研究は大動脈の動脈硬化性状と心血管疾患の発症の関係を評価する研究です。この研究により、ハイリスクな大動脈の動脈硬化病変が特定され、将来の心血管疾患を予防することに貢献します。
＜利用する試料・情報の項目＞ <ul style="list-style-type: none">●患者背景、治療薬の内服状況、血液検査データ：血算、生化学検査、尿検査、心電図、CT画像●心臓カテーテル検査所見、血管内視鏡画像
＜対象となる方＞ 承認日～令和6(西暦2024)年3月31日の期間に日本大学医学部附属板橋病院循環器内科および下記共同研究機関において大動脈内視鏡検査を受ける方が対象です。
＜研究の方法＞ 大動脈内視鏡画像を解析し、心血管疾患の発症の関連性を検討します。
＜外部への試料・情報の提供の方法＞ 研究対象者から取得された試料・情報については、匿名化し、研究代表機関へ提供します。
＜試料・情報の利用及び提供を開始する日＞ 利用開始日：2023年11月1日 提供開始日：2023年11月1日
＜利益相反＞ 該当はありません。
＜研究組織＞ 【研究責任者】 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町30-1)循環器内科 氏名：奥村 恭男 【共同研究機関】 横浜南共済病院 循環器内科 氏名：鈴木 誠 筑波大学附属病院 循環器内科 氏名 渡部 浩明 小川赤十字病院 循環器内科 氏名 村上 司

<お問い合わせ窓口>

筑波大学附属病院（茨城県つくば市天王台 1-1-1）循環器内科 氏名：渡部浩明

電話：029-853-3143 内線：(医局) 3143